

Chronology

2013 - 2014 - 2015 - 2016

2013

長嶋茂雄氏、松井秀喜氏の2名が
国民栄誉賞をW受賞

日本がTPPの交渉会合に正式参加

2020年東京オリンピック・
パラリンピックの開催が決定

JR九州「ななつ星」運航開始

ドラマ『半沢直樹』『あまちゃん』が
大ヒット

2014

「笑っていいとも!」放送終了

消費税率を5%から8%に引き上げ

赤崎勇氏、天野浩氏、中村修二氏が
ノーベル物理学賞受賞

STAP細胞騒動

ソチオリンピック・パラリンピック開催

2015

大村智氏が
ノーベル生理学・医学賞を受賞

梶田隆章氏がノーベル物理学賞受賞

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、
造船、石炭産業」が世界遺産に登録

安全保障関連法が成立

福山雅治氏が結婚

2016

マイナンバーの利用開始

熊本地震が発生

選挙権年齢を20歳から18歳に引き下げ

大隅良典氏が
ノーベル生理学・医学賞を受賞

リオデジャネイロオリンピック・
パラリンピック開催

長崎ハタ(波に千鳥)

長崎では風のことを「ハタ」と呼
び、ハタ揚げは長崎くんち、精霊
流しなどと並び長崎の三大大事
の1つに数えられている祭りだ。
18世紀末頃からはじまったとい
われているこのハタ揚げは15世
紀半ばに唐、オランダ、(オランダ
人の付き人だったインドネシア人)
から伝わったものらしく、紋様も白
と青と赤の3色、オランダ船旗や
信号標識旗をデザインしたような
シンプルなものが多い。「石畳」「
波に千鳥」「亀の甲」など一つ一
つ名前が付いていて、その種類は
200種とも300種ともいわれて
いるが、現在では約50種が伝統
的な図柄として作られている。ハ
タ揚げ大会の時期は4月～5月上
旬。長崎市街地を取り囲む風頭
山、唐八景、金比羅山、稲佐山
などの山々で行われる。

協力／小川風店(長崎風資料館)

CHODAI DOSO 2017

2013 - 2014 - 2015 - 2016

Nagasaki
University
Alumni
Association



国立大学法人
長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

Message from the President

平成28年度長崎大学卒業生の皆さん。卒業おめでとう。

君たちは、長崎大学での4年あるいは6年間で、多くのことを学び、様々な新しい出会いを果たし、一回りも二回りも大きく成長したと思います。喜び、笑い、感動し、時には歯を食いしばり、涙したこともあったでしょう。最も清新で柔軟な感性を有するこの時期における体験は鮮烈で、一生心に刻まれる記憶となります。今後の人生の様々な場面で心に蘇り、君たちの背中を前に押す役割をしてくれるはずです。多彩な歴史に彩られた美しい街＝長崎、個性あふれる長崎大学で作った思い出を大切に持ち続けてください。

君たちがこれから生きていく社会は、歴史上かつてない規模とスピードで変容しつつあります。AI(人工知能)、IoTやロボット技術の発達は確実に人間の働き方を変えるでしょうし、遺伝子改変技術や再生医療は我々の生命観に変容を迫ることになるでしょう。また、グローバル化が着実に進行する中、利益追求一辺倒の経済至上主義が格差の拡大という形で綻びを見せ始めています。日本においては、未曾有の超高齢化社会が出現します。これらの変化は、人類の価値観や世界観に歴史を画する非連続的な変容を迫ることになるかもしれません。私たちは改めて“幸せ”とは何かを問い直さなければいけません。

そんな変容の時代であるからこそ、君たち若者には大きな活躍の舞台が準備されています。君たち一人ひとりが、それぞれの舞台で輝きを放ってくれることを心より期待します。変容の時代には既存の知識・技術は瞬間に陳腐化します。答えのない課題に挑戦し、新しい価値観を創造し、未知の未来を切り拓くという心意気を持ち続けることが大切です。そして、長崎大学で、それをやり遂げるための基盤的な力を身に着けてくれたものと信じます。それは、受け身ではなく自分自身で考え学ぶことのできる力、自分の考えを相手に適切に伝えることのできる力、多様な人間とチームとして協働できる力です。長崎大学での成果が、社会人としての君たちの未来に大きな意味を持つことを願います。

長崎大学長 片峰 茂

CHODAI DOSO
2017





2016.4.14 熊本地震

2016年4月14日、最大震度7を観測した「平成28年(2016年)熊本地震」が発生しました。長崎大学からも60名以上の学生が、熊本県阿蘇市等にて災害ボランティアとして活動しました。学生たちは、瓦礫の片づけや家屋の解体準備作業、古民家修復作業に精力的に取り組み、復興を支援しました。学生自身にとっても、大きな経験、学びとなった活動でした。

1

2 大村智先生の講演 2016.6

2010年から毎年長崎大学ではリレー講座が開催されています。各分野で活躍されている方々を招き、講演していただく大変貴重な機会です。特に2016年6月にはノーベル賞を受賞した大村智博士が登壇し、話題となりました。大村博士は「私の研究と国際貢献」という演目で講演し、自らの半生を紹介しながら、「何か人のためになることを」と求め続けたことが今の成果につながっていると来場した学生達へ語りました。卒業される皆さんには、この講座から学んだことを一つでも多く社会で役立ててもらいたいです。



2015年3月に公開の「風に立つライオン」では、1970年代にケニアでの医療活動に従事した長崎大学の医師が主人公のモデルとなりました。このご縁で、医療技術協力のほかケニアロケのサポートやロケ地提供なども行いました。また、同年12月公開「母と暮せば」では、二宮和也さん演じる主人公の浩二が長崎医科大学学生という設定だったこともあり、公開記念企画展や山田洋次監督・吉永小百合さん・二宮和也さんが登場した特別講義が開催されるなど、大学も大いに盛り上がりました。



映画 2015 「風に立つライオン」 「母と暮せば」

3



第6回アフリカ開発会議 (TICAD VI) 2016.8

2016年8月27日、28日にケニアのナイロビで開催された「第6回アフリカ開発会議(TICAD VI)」に片峰学長が出席しました。TICAD VIへの参加は、長崎大学が長年にわたり実施してきた、ケニアをはじめとするアフリカ各国での教育研究の取り組みや医療支援活動が認められたもので、安倍晋三首相の主要な随員メンバーとして片峰学長が参加しました。

6 中央図書館リニューアル! 2013.4



2013年4月、文教キャンパスにある中央図書館がリニューアルしました。入口が2階から1階に移されてバリアフリー化。外壁もガラス張りになり、スタイリッシュな印象になりました。館内も大きく変化し、「積極的にディスカッションしてほしい」という思いで1階に新設された空間「ラーニングcommons」は、勉学を深める新たな起爆剤となっています。学習環境の充実のため、2014年5月には坂本キャンパスの医学分館も改修されました。

5 多文化社会学部 開設 2014.4



これまで長崎大学になかった人文社会系の学部として、多文化社会学部が2014年4月に開設されました。政治・経済、文化、社会活動分野等で存在感をもって国際的に活躍できるグローバル人材の育成を目指しています。2015年4月には国際学寮ホルテンシアが完成し、1年生は入学時から原則1年間、留学生とともに生活しています。また、2018年には、第1期生が社会へと巣立っていきます。

7 さかなクンが水産学部を訪問

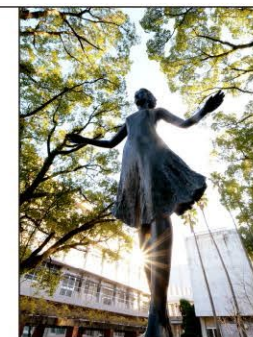
NHK番組の撮影のため、さかなクンが長崎大学水産学部を訪れました。さかなクンに長崎のアジのおいしさを伝えるため、橘教授らは産学官連携で開発中の試作機を用いて、アジの脂肪量を測る実験を行いました。



2013.5.27

海洋未来 イノベーション機構 設置 2016.4

長崎大学は、長崎総合科学大学、長崎県、NPO法人長崎海洋産業クラスター形成推進協議会と、海洋エネルギー関連産業の拠点形成に寄与することを目的とする連携協力に関する協定を締結したことに伴い、「海洋未来イノベーション機構」を設置しました。長崎県内外の研究機関、産業界、自治体と協力し、海洋エネルギー開発と海洋環境保全・回復、海洋生物資源の持続的利用を同時に可能とするための研究を行うと共に、海洋の開発・利用・保全に貢献できる人材の育成に取り組んでいきます。



モニュメント 2014.10 9 「風の中で～明日への思い～」

2014年10月、文教キャンパスに新モニュメント「風の中で～明日への思い～」像が設置されました。教育学部の佐藤敬助教授によって制作されたこの像のテーマは、「日々の生活の中で、明日の世界や自らの未来に思いを馳せる時に湧き上がる情熱」です。正門のロータリーガーデンに設置されている「若人」の像と共に、長崎大学のシンボルとして学生たちを見守っています。

長崎大学大学院・新研究科 2015.4 「熱帯医学・グローバルヘルス研究科」

熱帯医学・グローバルヘルス研究科は、あらゆる既存の学術境界を越えた新たな総合的アプローチにより世界の健康問題の解決をめざす「グローバルヘルス領域」で国際的に活躍できる人材を養成する大学院として2015年4月に設置されました(学生受入れは10月1日より)。熱帯医学研究などこれまでの長崎大学の実績とミッションを踏まえ、日本におけるグローバルヘルス領域の人材育成をリードしていきます。



8

10

Student Activities

活躍した学生たち



新大工町商店街と コラボレーション

経済学部

大学が地域と連携して新しい動きを起こすための「みらい創造セッション」に参加した経済学部生たちが、長崎市新大工町商店街でさまざまな活動を行っています。中でも2016年6月に新大工町市場にできた「学生市場」は、地元のマスコミにも大きく取り上げられ話題となりました。商店街を盛り上げようと試行錯誤していく中で、学生たちは現場力を身に付け、また大学での学びを深めていくという好循環が生まれています。



「長崎市観光イメージ アップお土産コン テスト」最優秀賞受賞

経済学部

株式会社すみやと本学の経済学部の学生が協力して企画・開発した「NAG ASAKIでいっふる（長崎びわ・ゆうこう）」が、「長崎市観光イメージアップお土産コンテスト」世界遺産・食品部門にて最優秀賞を受賞しました。この商品は、丸山幸宏教授のゼミ生が協力し開発されたもので、長崎の名産であるびわ・ゆうこうのジャムとサブレがセットになっており、長崎の特徴を詰め込んだ一品となっています。

長崎ユース代表団4期生



長崎ユース代表団

「ナガサキ・ユース代表団」は、「核兵器廃絶長崎連絡協議会」が主催する人材育成プロジェクトであり、2013年に第1期の活動が始まりました。長崎の若者が国際情勢を学ぶとともに、世界の人々と出会い、知識を行動に結びつける力を養うことを目指しており、これまで核軍縮・不拡散問題に関する国際会議への参加等の活動実績があります。2017年1月に決定した第5期生は、オーストリアのウィーンで5月にある核不拡散条約（NPT）再検討会議の第1回準備委員会の傍聴などを予定しています。

JAXA優秀賞を受賞！

長大ロボットサークル

長崎大学ロボットサークルが2013年12月に開催された学生向け九州地区競技会、「フューチャードリーム！ロボメカ・デザインコンペ2013」に出場し、JAXA優秀賞を受賞しました。ロボットスーツと眼鏡型音声映像提示装置を組み合わせることで、宇宙飛行士が船内において、様々な地上でのスポーツ等を通した筋力トレーニング、さらに船外活動の模擬訓練を実施可能とするシステムの提案を行い、高く評価されました。



東北ボランティア

長崎Sip-S

2011年3月11日、東北地方を震源に大地震が発生しました。そしてそれから6年が経ちました。しかし、未だに震災で苦しんでいる方々は多くいらっしゃいます。そんな中、継続的に震災支援を行っている長崎Sip-Sというサークルがあります。毎年、このサークルの主催で一般の学生と共に東北でボランティア活動を行っています。2016年は福島で放射線について学び、宮城では農家で手伝い、震災について深く考えることが出来ました。



第14回学生ものづくり・ アイデア展で最優秀賞、 特別賞を受賞

工学部

「学生ものづくり・アイデア展」とは長崎大学・富山大学・新潟大学の3大学の学生が課題探究や創作活動に主体的に取り組んだ成果をコンテスト形式で競い合うイベントです。2016年12月に富山大学で開催された第14回「学生ものづくり・アイデア展」では、工学部から2テーマが展覧され、「離島用超小型電動モビリティの開発チーム」が最優秀賞を、「地図アプリを活用した市民による緊急車両移動情報共有システムチーム」が特別賞を受賞しました。



全日本バレーボール 大学男子選手権大会へ出場！

男子バレーボール部

2016年10月に開催された「九州大学秋季バレーボール男子リーグ」において、全学男子バレーボール部が1部で5位に入賞し、九州大学バレーボール連盟からの推薦を受け、「全日本バレーボール大学男子選手権大会」への切符を手に入れました。残念ながら全国では1回戦敗退となりましたが、大いに健闘しました。

その他の体育系学生サークルの活躍も目覚ましく、2016年の夏以降では、3つのサークルが全国大会に出場し、水泳部が男子200mバタフライ決勝進出、射撃部が50mライフル伏射60発女子個人1位、空手道部が女子団体組手優勝など素晴らしい実績を残しています。

ながさき海援隊の取組



NPOノモッチの方々と海浜清掃

斜面地・空き家を 活用したまちづくり

斜面地・空き家活用団体 つくる

「斜面地・空き家活用団体 つくる」は、長崎が抱える課題である斜面地の活用を試みるため、斜面地の空き家を拠点とし、火花鑑賞会や斜面地ピクニックなど長崎らしいイベントを発信しています。実際に移住した学生は、「実際に住むことで生活空間としての斜面地の魅力を再発見できそうです。」と話しており、活動の広がりが期待されます。



この界隈の野の花を摘んで飾ったイベントの様子

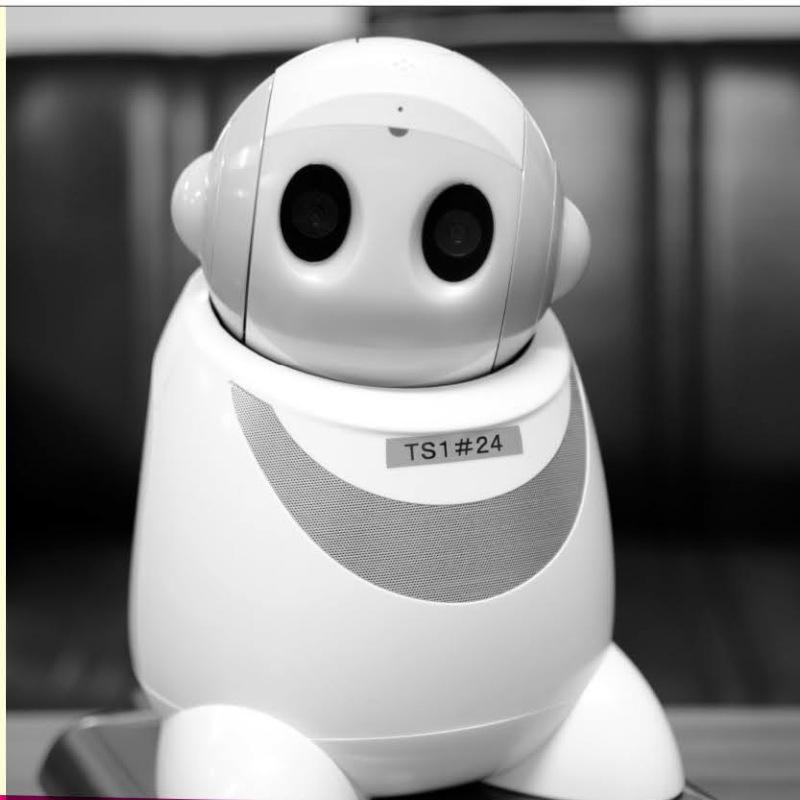
1.17追悼式in長崎

2017年1月17日、中部講堂前で阪神淡路大震災の追悼式が行われました。長崎大学の4名の学生が企画し、長崎ではなかなか開催されてこなかった阪神淡路大震災の追悼式を実現することが出来ました。当日は早朝にも関わらず、20名を超える人々が集まり遠く離れた神戸へ黙とうを捧げました。また、主催者らは普段から防災に対する意識を持つことを呼びかけていました。



高齢者向け“ソーシャルメディア仲介ロボット”を開発

工学研究科の小林透教授は、人型ロボットに話しかけるだけで、高齢者がLINEを利用する若年者と双方向のコミュニケーションができる“ソーシャルメディア仲介ロボット”を開発しました。このロボットの第一の特徴として、IoT (Internet of Things、モノのインターネット) 技術と人工知能を連携させることにより、高齢者がロボットに話しかけるだけで、そのメッセージの内容から宛先を自動推定することが挙げられます。若年層では利用が一般的になっているソーシャルメディアを活用して高齢者との“対話”を促し、高齢者の社会参画を促す仕組みの構築を目指します。



川内村に大学の復興推進拠点を設置

2011年3月11日の東日本大震災に伴い発生した東京電力福島第一原発事故で全村避難後、いち早く帰還した福島県川内村の復興を支援するため、長崎大学は2013年4月に「長崎大学川内村復興推進拠点」を設置しました。川内村拠点では、住民の内部・外部被ばく線量の評価をもとにしたリスクコミュニケーションといった復興支援活動や、福島復興に資する科学的エビデンスの創出を通じた、住民、自治体と科学者が一体となって推進する福島復興のモデルケース形成を目指して活動しています。

細胞シートを空輸し移植

2013年7月、医歯薬学総合研究科(医学系)の江口晋教授らは、長崎大学の患者さんから採取した細胞を、東京女子医科大学にて増殖させ薄い膜状に加工した「細胞シート」を再空輸し、食道がん患者に移植する再生医療を実施しました。今回の試みは、日本の再生医療分野を牽引する東京女子医科大学と連携し実現したもので、細胞シートという医療資材を空輸して移植したことは消化器領域としては世界初の試みです。取り扱いが難しい細胞シートを空輸した例はまれで、今後は地方の患者さんへの再生医療技術の提供が期待されます。

エボラウイルス病の迅速診断キットを共同開発

熱帯医学研究所の安田二郎教授らは2015年、エボラウイルス病の迅速診断キットを東芝と共同開発しました。この診断キットは、それまで1時間程度かかっていた感染の有無の診断を20分以内に判定できるうえ、バッテリーを内蔵する携帯型の装置のため、電力供給が不安定な場所でも検査できることが特徴です。



Nagasaki University 長崎大学の 研究活動

RESEARCH

アオコ処理船形ロボットを共同開発

海洋未来イノベーション機構の山本郁夫教授と工学研究科の小林透教授は、エビスマリン株式会社と共同で、水面に滞留するアオコを沈降処理する「自律型アオコ対策ロボット」を開発しました。水面状況監視・アオコ検知・発生場所への移動・沈降処理・エネルギー補給機能を備えた自己完結型を開発コンセプトとし、従来の固定型アオコ処理装置では処理範囲外であった浅瀬や吹き溜まり等にも魚鱗推進機で自ら移動し、アオコを沈降させるというものです。これまでに、タブレット操作による目的地への移動やアオコ処理、障害物センサーによる障害物回避機能を検証しました。今後は、水面監視と監視データ処理によるアオコ発生検知機能を付加し、ロボット位置制御の精度や移動速度の向上などを行い、平成30年の商品化を目指しています。



自律型アオコ対策ロボット

アルツハイマー病の新しい治療法に道筋

医歯薬学総合研究科(薬学系)の岩田修永教授は2013年、iPS細胞(人工多能性幹細胞)を用いて患者の神経細胞を再現した研究で、これまで発症メカニズムが一括りに考えられてきたアルツハイマー病には異なる発症タイプが存在することを京都大学などとの共同研究において確認しました。また、岩田教授は同年、理化学研究所などとの共同研究により、遺伝子治療によってアルツハイマー病のモデルマウスの学習・記憶能力を正常レベルまで回復させることにも成功しました。これらの2つの成果により、それぞれ新薬開発や他の疾患の遺伝子治療などにつながる事が期待されます。

次世代電池 プロトタイプの 開発に成功

2015年4月、工学研究科の森口勇教授や東京大の研究者でつくるグループが、現在広く普及しているリチウムイオン電池に代わる可能性がある次世代電池(ナトリウムイオン電池)プロトタイプの開発に成功しました。現状として、リチウムイオン電池は希少元素を使用しており、さらなる低コスト化、特定資源産出国への依存脱却のため、ナトリウムイオン電池の実現が急がれており、今回の開発が、世界の人々の生活を豊かにすることが期待されています。

タブレットによる 平和教育教材を開発

教育学部の瀬戸崎典夫准教授は2015年3月、AR(拡張現実)技術を活用した平和教育教材を同学部の学生と共同で開発しました。専用の無料アプリをダウンロードしたタブレット端末などをインターネットから印刷した資料にかざすと、長崎市内4か所の現在と被爆当時の様子や被ばく証言を見ることができま



ゲノムDNAとともに 染色体を構成する ヒストン蛋白のリン酸化が癌化を引き起こすことを発見

ヒストン蛋白は、細胞核内でヒトの設計図であるゲノムDNAとともに高次構造を作り、染色体を構成します。医歯薬学総合研究科(医学系)の伊藤敬教授の研究チームは、このヒストン蛋白のリン酸化が、癌化を引き起こすことを明らかにしました。この研究により発見された新規の作用点を用いて有望な抗癌剤のスクリーニングが可能となりました。

数字で見る 長崎大学

学内で見つけた
数字あれこれ！

長大生の数
9292人

9つの学部と6つの研究科からなる総合大学である長崎大学。大学に通う学生は、学部生7544人+大学院生1553人+特別聴講生など195人=9292人。学部生だけで比較すると、九州にある国立大学の中では、九州大学、鹿児島大学、熊本大学に次ぐ4番目の規模です。

九州の国立大学の学部生数

九州大学	11758人
鹿児島大学	9025人
熊本大学	7981人
長崎大学	7544人
琉球大学	7281人
佐賀大学	6023人
大分大学	5009人
宮崎大学	4686人
九州工業大学	4170人
福岡教育大学	2755人
鹿屋体育大学	773人

(いずれも2016年5月1日時点)

自転車の数
325台

長崎大学生はかなり自転車を使用していることが分かります。やはり大学周辺は坂道がなく、平坦な道が多いので、自転車で通学する学生をよく見かけます。また、卒業して使わなくなった自転車はそのまま放置するのではなく、回収してまた次の人が使えるように修理するサークルもありますので、新しく入ってくる人たちのために活用してみてもいいかもしれません。

※調査日／2017年2月27日



デポジット
回収率
58%

長崎大学生協では、生協内で販売している弁当容器を対象に、容器預り金を上乗せして販売するデポジット制を導入しています。食べ終わった容器を店舗に持って行くと容器代が返金され、容器はリサイクルへと回されます。2016年、年間を通した回収率は58%、最も回収率が高い月は83%を記録しました。長崎大学生の環境への意識の高さが伺えます。



本の冊数
1,015,008冊

長崎大学の図書館蔵書数は3キャンパス合わせて約100万冊(1,015,008冊)。在学4年間で読みきるためには1日695冊読む必要がありましたが、みなさんは何冊くらい読めましたか。ちなみに中央図書館は584,940冊、経済学部分館は277,334冊、医学分館は152,732冊の本を取り揃えています。

※冊数は2016年5月時点



食堂のメニュー数
450種

皆さん、食堂のメニュー多いなと感じたことはありませんか？実は本当にメニュー数が豊富で、なんと約450種ものメニューが存在します！この数は九州内でもダントツの数です。その中で人気No.1は一日60食売れるちゃんぽんだそうです。さすが長崎ですね。他にも独自のメニューが盛りだくさんなのでぜひこれからも利用してもらいたいです。

※メニュー数は3キャンパスの合計

出身県の割合
長崎36%

やはり地元長崎はダントツです。つづいて福岡がお隣の佐賀よりも多いですね。全体的に九州・山口出身の学生が多いことが分かりますね。それらの県が多いことは理解できますが、中国地方を飛び越え、なぜか兵庫が10位に入りました。ちなみに、平成25～28年度の4年間では47全ての都道府県の出身者がいました。皆さんは4年間でどれだけ多くの都道府県の人と友達になれましたか？

H25～28年度 入学者トップ10

① 長 崎	2362人	36%
② 福 岡	1537人	23%
③ 佐 賀	442人	7%
④ 熊 本	311人	5%
⑤ 大 分	311人	5%
⑥ 宮 崎	259人	4%
⑦ 鹿児島	245人	4%
⑧ 山 口	136人	2%
⑨ 沖 縄	119人	2%
⑩ 兵 庫	111人	2%

サークル数
221団体

長崎大学のサークル数は221団体。内訳として、全学サークルは123団体(体育系68、文化系55)、学部毎では96団体(体育系62、文化系34)、その他の学生団体として全学サークル連合と学園祭運営委員会が含まれます。これら以外の非公認のサークルも数多く存在するため、卒業生の皆さんが知らなかったサークルも多いかもしれません。

ネコの数
20匹

キャンパス内にはたくさん猫がいます。ある日の文教キャンパス内に何匹いるのか調べてみると、20匹でした。“多い多い”と言われる割には少なく感じます。「にゃんかつ」というサークルは、人と猫の共生のためにキャンパス内に生息している猫の個体識別や、避妊去勢手術を推進しています。そのお陰で猫の病気は減ってきました。しかし、冬を越せなかったり、飢えに耐えられなかったりした子猫がいることも事実です。

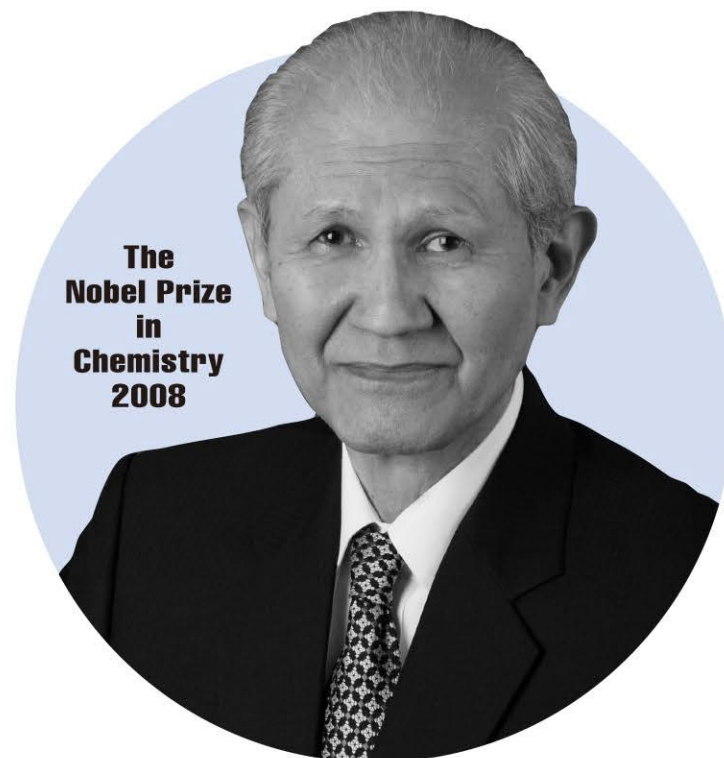
※調査日／2017年2月26日の昼



Who's Who

Our University

偉大な先輩たち



The
Nobel Prize
in
Chemistry
2008

下村 脩

2008年ノーベル化学賞受賞

薬学部 (旧:長崎医科大学附属薬学専門部)

世界で初めてオワンクラゲより発光タンパク質イクオリンと緑色蛍光タンパク質GFPを発見し、発光機構を解明。
その後、種々の発光生物の科学的解明を行い、生物発光分野での世界的な研究者となった。
特にGFPを発見したことは、生きた細胞内の特定の場所や機能タンパク質を蛍光標識して観察することを可能とし、
遺伝子発現のレポーターなどに多用されるなど、分子生物学の分野に大きく貢献。
これらが評価され2008年にノーベル化学賞を受賞した。

※掲載五十音順

企業TOP

大日本コンサルタント

代表取締役社長執行役員

新井伸博

工学部



長崎新聞社

社長

才木邦夫

教育学部



上原成商事

代表取締役 副社長

上原晋作

経済学部



双日

代表取締役社長

佐藤洋二

経済学部



住友理工

代表取締役 副社長

尾崎俊彦

経済学部



ヴィレッジヴァンガード コーポレーション

代表取締役社長

白川篤典

経済学部



カネミツ

代表取締役社長

金光俊明

工学部



テレビ長崎

社長

永井譲二

水産学部



TDK

代表取締役 会長

上釜健宏

工学部



ダイソーケミックス

代表取締役 執行役員社長

永松真一

工学部



TOTO

代表取締役 社長執行役員

喜多村 円

経済学部



十八銀行

取締役会長

宮脇雅俊

経済学部



上田勝彦

水産学部

NHKの「あさイチ」、「林修の今でしょ!講座」等に出演。魚食の伝道師

草場道輝

水産学部

『週刊少年サンデー』にて連載されたサッカー漫画『ファンタジスタ』の作者

富岡 勉

医学部

衆議院議員。第3次安倍改造内閣では、文部科学副大臣兼内閣府副大臣を務めた

中村明俊

教育学部

『聖水』で第124回芥川賞受賞。ペンネームは青来有一

中村法道

経済学部

2010年より長崎県知事

野口市太郎

経済学部

2012年より五島市長

福地茂雄

経済学部

アサヒビール社長・会長、日本放送協会(NHK)会長などを歴任

松尾直子

水産学部

2009年に海上自衛隊初の大型艦の女性艦長となった

渡辺 航

教育学部

『週刊少年チャンピオン』で連載中の人気漫画『弱虫ペダル』の作者

INFORMATION

同窓会を開催したい、同窓生の状況を知りたい

同窓会についての各種ご相談はこちらまで

全学同窓会・ホームカミングデー

長崎大学広報戦略本部全学同窓会支援室
〒852-8521 長崎市文教町1-14
TEL.095-819-2007
メール／kouhou@ml.nagasaki-u.ac.jp

教育学部

一般社団法人 長崎大学玉園同窓会
〒850-0029 長崎市八百屋町36
長崎県教育会館内
TEL&FAX.095-824-5494

経済学部

公益社団法人 瓊林会
〒850-0003 長崎市片淵4丁目2-1
長崎大学経済学部内
TEL.095-821-4567
メール／info@keirinkai.or.jp

医学部

長崎医学同窓会
〒852-8523 長崎市坂本1丁目12-4
長崎大学医学部良順会館内
TEL&FAX.095-848-5484
メール／ryojun_do@ml.nagasaki-u.ac.jp

歯学部

歯学部同窓会
〒852-8588 長崎市坂本1丁目7-1
長崎大学 医歯薬学総合研究科 歯科補綴学内
TEL.095-819-7692
メール／dousoukai@ml.nagasaki-u.ac.jp

薬学部

長薬同窓会
〒852-8521 長崎市文教町1-14 長崎大学薬学部柏葉会館内
TEL.095-844-6383 FAX.095-844-6383
メール／jimukyoku@choyaku.jp

工学部

工学部同窓会
〒852-8521 長崎市文教町1-14
工学部工学科 社会環境デザイン工学コース
TEL.095-819-2622
メール／atada@nagasaki-u.ac.jp

環境科学部

緑友会
Facebook ページ
「長崎大学環境科学部同窓会 緑友会」

水産学部

鶴水会
〒852-8521 長崎市文教町1-14
長崎大学水産学部内
TEL.080-6471-5965
メール／kakusui_kai_jimu@yahoo.co.jp

熱帯医学研究所

熱研同門会
〒8525-8523 長崎市坂本1丁目12-4
長崎大学熱帯医学研究所内
TEL.095-819-7868
メール／domon@tm.nagasaki-u.ac.jp

卒業(修了)証明書等の発行を申し込みたい

申込方法については長崎大学HP内「各種証明書の発行申込について」をご確認のうえ、
ご不明な点がございましたら、卒業した学部・研究科の担当係までお問い合わせください。

多文化社会学部	文教地区事務局学務課学務班(多文化社会学部)	TEL.095-819-2030
教育学部／研究科	文教地区事務局学務課学務班(教育学部)	TEL.095-819-2266
経済学部／研究科	経済学部支援課学務係	TEL.095-820-6311
医学部医学科	医歯薬学総合研究科学務課学務係(医学科担当)	TEL.095-819-7010
医学部保健学科	医歯薬学総合研究科学務課学務係(保健学科担当)	TEL.095-819-7909
歯学部	歯学系事務局学務係	TEL.095-819-7613
薬学部／研究科(博士前期)	薬学系事務局学務係	TEL.095-819-2416
医歯薬学総合研究科(博士／博士後期)	医歯薬学総合研究科学務課大学院係	TEL.095-819-7009
医歯薬学総合研究科(保健(修士))	医歯薬学総合研究科学務課学務係(保健学科担当)	TEL.095-819-7909
工学部／研究科	文教地区事務局学務課学務班(工学部)	TEL.095-819-2490
環境科学部／研究科(博士前期)	文教地区事務局学務課学務班(環境科学部)	TEL.095-819-2715
水産学部／研究科(博士前期)	文教地区事務局学務課学務班(水産学部)	TEL.095-819-2796
水産・環境科学総合研究科(博士後期／5年一貫)	文教地区事務局学務課学務班(水産・環境科学総合研究科)	TEL.095-819-2800
国際健康開発研究科／熱帯医学グローバルヘルス研究科	国際連携研究戦略本部	TEL.095-819-7583

寄附について

皆様からの温かいご支援をもとに、今後とも社会への貢献を目指していきたいと思ひます。ぜひ、皆様のお力添えをお願い申し上げます。寄附金のお申し込みについては、各部局寄附金受入担当で受付を行っておりますので、長崎大学HPでご確認ください。



長崎大学HP

長崎大学学歌

作詞／平尾 勇 作曲／有浦 滋 補作／青木義勇

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 出島に寄せし 新潮に
文化の窓を ひらきたる
鶴の港に 今集う
お、長崎大学 我らが母校 | 3 | 学びのいらか きそいだち
若人の手に かざす火は
真理の道を 照らしゆく
お、長崎大学 我らがちから |
| 2 | 古きを伝え 習いきて
新たに咲ける うるわしの
華に結ぶや その成果
お、長崎大学 我らがほこり | 4 | 稲佐の峰の 夕映に
平和の鐘は こだまして
明日の栄えを 高らかに
お、長崎大学 我らが使命 |

編集協力

◎坂井真唯（環境科学部 2 年）
◎東 叶子（環境科学部 1 年）

編集・発行

長崎大学広報戦略本部全学同窓会支援室
TEL.095-819-2007 FAX.095-819-2156
メール／kouhou@ml.nagasaki-u.ac.jp